



第 177 号  
社協の事業は、皆様の「会費・寄付金」などによって支えられております。



# 社協だより

平成26年11月15日発行 社会福祉法人 士別市社会福祉協議会 士別市東5条3丁目 サポートセンターしべつ内(TEL22-3012)  
<http://www.shibetsu-shakyo.jp/>



第1部 シンポジウム

## 士別近隣4市町「第3回ボランティア研修交流会」を開催しました。

10月11日(土)生涯学習情報センター「いぶき」で、士別市、名寄市、剣淵町、和寒町のボランティアセンター運営に関わるボランティア57名の参加のもと、研修交流会が開催されました。



第2部 情報交換



第3部 交流会

第1部のシンポジウムでは、日本ボランティアコーディネーター協会事務局長の後藤麻理子さんと同協会理事の鈴木盈宏さん、秋田県小坂町社会福祉協議会事務局長の柏山茂紀さんを講師に「これまでのボランティア これからのボランティア」をテーマにお話していただきました。

第2部は、4市町のボランティアによる「各地域のボランティアセンターの取り組み・課題」についての情報交換で、これから活動を盛り上げていくための課題と情報を共有しました。

第3部の交流会では、士別のボランティアの手作り料理や各地域からの差し入れに舌鼓。アトラクションで盛り上がり、来年の再会を約束しました。



この広報誌は「赤い羽根共同募金」の助成金でつくられています。

始めてみませんか？

# ふれあいサロン



「サロン」とは、地域の閉じこもり防止・安否確認等を目的に、地域の人が気軽に集い交流する場です。

今回は、市内で定期的にサロンを運営し、本年度士別市のサロン開催モデル自治会となっている2つの自治会を紹介します。

## 第一町内自治会「さわやかサロン」

参加対象 自治会員

主な内容 保健師など専門家による健康相談、健康作り講話、体操など



流し素麺も楽しみました



講話・体操も

## 親栄自治会「楽々サロン」

参加対象 自治会員

主な内容 4つのテーマに基づいて・・・。

「知る」講話や講習会

「うごく」健身体操

「食べる」パトロール隊員手作りの昼食会

「話す・歌う」テーマを設けて皆で話す、歌う



「うごく」  
ふまねっと運動



皆で輪になり「歌う」

社協では、各地域でのサロン活動を推進しており、平成27年度もサロン開催自治会に対し活動費の一部を助成します（助成対象数に限りがあります。ご了承下さい）。

サロンの立ち上げ、運営についてのご相談等がありましたら、社協（担当：小笠原・古川）までご連絡ください。

## 社協なんでも Q&A ③ 「出前講座」ってなあに？

士別市社協では、地域での福祉活動の推進、社協の活動を知ってもらうこと等を目的に、職員が出向いたり、講師を招いたりする出前講座を行っています。

### Q1. 対象は？

A1. 自治会、学校、各種団体・グループなどです。

### Q2. どのような場面で？

A2. 学校の福祉学習、自治会の研修会など。

### Q3. どんな講座内容なの？

A3. 以下のようなテーマで行っています。テーマについて、社協へお気軽にご相談下さい。

「ボランティアって何？」「高齢者福祉について」

「障がいがあってもなくても」「介護保険制度について」など。



「夢追いかけて」士別南小学校  
パラリンピックメダリスト  
河合純一氏



「ウィルチェアラグビーとの出会いとこれまでの歩み」  
士別小学校  
北海道ピックディッパーズ  
池崎大輔氏、矢島勇作氏



「東日本大震災からの歩み」  
士別東高等学校  
岩手県宮古市社協 小林さつき氏

今年度  
開催講座

## ボランティアセンター『掲示板』

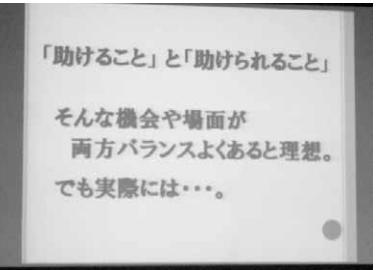
「住民福祉活動を進めるつどい」開催

10月10日（金）第三十六回住民福祉活動を進めるつどいを開催しました。講師は、日本ボランティアコーディネーター協会事務局長の後藤麻理子さんで、「あなたの受援力は十分ですか？」～助ける勇気と助けられる勇気～と題しての講演でした。

聞きなれない「受援力」とは、他人の援助や支援を受け入れる力のことですが、自分が助けられる側になつたときに、「助けて」の一言を言うのは想像以上に勇気がいるものです。

日本人は、「自分のことは自分で」と思はず。しかし、支援を受けることに対する心の壁が、受援力の発揮を妨げています。

後藤さんは講演の中で、「助けられる」とても勇気がいる。地域が受援力を發揮でくる風土や土壤を整えて行く必要がある」とお話しされていました。来場者は、時に驚いたり、うなずいたりしながら話に聞き入っていました。

### #カラオケ選手権大会

12月  
14日

13時00分～16時00分  
開 場 11時30分  
開幕演奏 13時00分  
(OBバンド)  
開 会 13時15分

士別市民文化センター 大ホール

賛助出演 日本現代舞踊 徳本流すずらん会



～30周年企画～  
グランドチャンピオン大会  
14時45分～

入場料  
500円

本大会の益金は、  
歳末たすけあい募金として  
士別市共同募金委員会に  
全額寄付いたします。

主 催 しべつふれあいの会  
問合せ 士別市社会福祉協議会 22-3012

### 第33回 歳末チャリティー ふれあい演芸会

12/7(日)

10:30～15:00  
開 場 9:00  
開 演 10:30  
入 場 料 500円

士別市民文化センター 大ホール



●内 容 吹奏楽、踊り、歌などの催しがあります。益金は「歳末たすけあい募金」として、士別市共同募金委員会へ寄付いたします。

●主 催 ボランティアサークルむぎの会

●問合せ 士別市社会福祉協議会 22-3012



北海道共同募金会から  
特殊福祉車両寄贈受ける  
士別市社会福祉協議会に北海道共同募金会から特殊福祉車両が寄贈されました。車両は、電動のリフト付きのワゴン車で、ストレッチャー1台が装備され、車いすなら同時に2台乗車できるようになっています。

贈呈式では、士別市共同募金委員会の鈴木勉会長が齊木勲会長に特殊福祉車両のキーを手渡し贈呈しました。

寄贈された車両は、移送サービスや施設入浴サービスの送迎など、介護・福祉事業で活用することにしています。



皆様の温かい心 ありがとうございます。  
さまざまな福祉の充実に幅広く活用しています。

平成26年9月1日～平成26年10月31日



★おねがい★

使用済み切手、書き損じはがき、使用済みカードは、「収集ボランティアサークルひまわり」さんが枚数を数えてから、各団体へ送っています。そのため、受付してからお名前が社協だによりに掲載されるまで時間がかかることがあります。ご了承下さい。